



翠助産院でのケアの様子



パパとママはwithコロナで悩むことも多いはず。

有田市には、一緒にサポートしてくれる人がいます！



ほのぼのステーション

みんなで子育て

梓谷 有田市でも家族のあり方が変わってきて、はじめて赤ちゃんを抱っこするのが自分のこととお母さんが増えてきています。

宮崎 そうそう。「赤ちゃんを誰かに預けるのはよくなさ」「3歳までは母親がしっかりと関わらないと」実際そう思ってお母さんも多いです。でも哺乳類って集団で子育てする動物なので、わからないことも聞きながら地域みんなで子育てがしていけたらいいですね。

あとは妊娠中の支援のレベルをもう一段階あげていきたいです。子育ては妊娠から始まっているので、その過程の方は分娩や産後に大きく影響します。

その点、有田市は生まれてからの支援は充実していますよね。

平木 有田市ではその月齢の子にあった支援の場があります。あるだけではダメですが、母子保健推進員（以下、推進員）さんたちは関係者の方たちと連携しながらできているのかなと思います。

上田 赤ちゃん訪問は私たちの仕事の一つ。訪問してもなかなか会ってこないという話を聞きますが、有田市では保健師さんと一緒に訪問するので断られることがほぼありません。本当に恵まれているなと感じます。

地域でサポート

上田 有田市ほど色々やっている所はないんじゃないかな。パパママ教室、育児教室、ほのぼのステーション…保健センターには助産師さんも常駐して、教室に来てくれるママは色々なサービスを受けます。サービスを知っているか知らないかでかなり違うから、積極的に活用してみたいですね。

梓谷 今年度の新規事業「スマイルチケット事業」ですが、実はお母さんの声から生まれました。妊娠中から4ヶ月頃までの困りごとをお聞きし、それを解消したいなと思いスタートしました。これは「地域みんなで子育てを応援しよう」という事業でもあるんですよ。妊婦さんに使いたいサービスを選んでもらって、少しでもストレスをためずに楽しく子育てをしてもらえたら。翠助産院で使える骨盤ケアのチケットも準備中ですよ。

宮崎 産後の腰痛や肩こり、育児や授乳の相談はもちろんですが、妊娠中から赤ちゃんやご自分のためにできることがたくさんあるので、ぜひ妊娠中にも利用していただきたいです。

有田市保健センター

センター長（保健師）**梓谷**

市民の方の「困った時のより所」になれたらいいなと思っています。子育てって楽しいと思ってもらえるようにサポートします。



翠助産院

助産師 **宮崎 翠** さん

宮原町に開院しました。地域の皆様から必要とされる助産院をめざします。



有田市母子保健推進員会長

会長 **上田 八恵** さん

子育て世代の方々が心身共に健康でいられるように少しでもお手伝いができればと思って活動しています。



有田市保健センター

保健師 **平木**

情報が多様化し、子育て経験が少ないママが増えているからこそ、しっかり「伝える」ことがいまの私たち保健師の役割。



スマイルチケット



有田市子育てNAVI



翠助産院

※感染症予防のため、推進員としての訪問は、現在は実施せず。

梓谷 本当にそうですよ。私たちも様々な所と連携しながら、有田市での子育てを盛り上げていきたいと思います。

宮崎 気軽に相談できる助産院にしたいです。分娩については、自身の成長とともに、ゆくゆくは取り扱えるようにならなくてはなりません。市立病院での分娩再開やクリニックの誘致など、市民の方にとって出産場所の選択肢があることが大切だと思います。

上田 最近、マスクをしていて表情を赤ちゃんに見せられていないのが心配。何に気をつけたらいいんでしょうか？

みんなで成長

宮崎 おうちでは、マスクをはずして明るめの口紅を塗って、笑顔をたくさん見せてあげて。そしてしっかりと話しかけてあげてほしいです。

上田 最近、マスクをしていて表情を赤ちゃんに見せられていないのが心配。何に気をつけたらいいんでしょうか？

平木 パパもママも不安なことがあると思います。家から出るのが不安な方にはオンラインの育児相談も始めているので、そちらも活用してもらえたらと思います。

上田 最近では一緒に子育てしようというパパが増えてますよ。

宮崎 パパ達一生懸命頑張ってますよね。でも「パパがやってあげたいこと」と「ママがしてもらいたいこと」は違うことがあるので、困ったら何をしたらいいか聞いてみてください。赤ちゃんは聴覚が発達しているので、パパの声をお腹の中から聞き分けています。「こ（の）声（パパの）が聞こえる時は、お腹が温かくなってたくさん血液がくるな、ママが嬉しいんだな」とか、その逆も…。赤ちゃんは全部分かっているんです。

平木 パパもママも不安なことがあると思います。家から出るのが不安な方にはオンラインの育児相談も始めているので、そちらも活用してもらえたらと思います。

産後の育児を楽しく

上田 最近では一緒に子育てしようというパパが増えてますよ。